

vol. 10

2012
WINTER

ニュース

無料
FREE

進化する手術

診療科紹介
腎泌尿器外科

病棟紹介
6階南 小児病棟

トピック
統合医療

まちがい探し
三重パープルリボン
レシピ

イベント情報など
検査・お薬Q&A
フロア案内図
受診案内



三重大学病院 基本理念

患者さん本位の医療

患者さんの信頼と満足が得られる
最高・最良の医療を安全に提供する。

地域と世界の医療への貢献

地域医療に貢献し、
医学・医療の国際交流に努める。

臨床研究と人材育成の推進

未来を拓く臨床研究を推進し、
次代を担う優れた医療人を育成する。

三重大学病院ニュース

vol.10

2012
WINTER

ミューズ

特集 3 進化する手術

- 連載
- 8 診療科紹介 腎泌尿器外科 ————— 杉村 芳樹
 - 12 病棟紹介 6階南 小児病棟
 - 15 レシピ ————— 栄養指導管理室
 - 17 検査・お薬Q&Aコーナー ————— 磯嶋 志保・角 里恵子

- トピック
- 10 統合医療 ————— 丸山 一男
 - 14 まちがい探し・三重パープルリボン
 - 16 イベント情報
 - 18 フロア案内図
 - 19 受診案内
 - 20 患者会のお知らせ

年末年始の診療について

下記の期間は、外来診療を休診させていただきます。
2012年12月29日(土)～2013年1月3日(木)

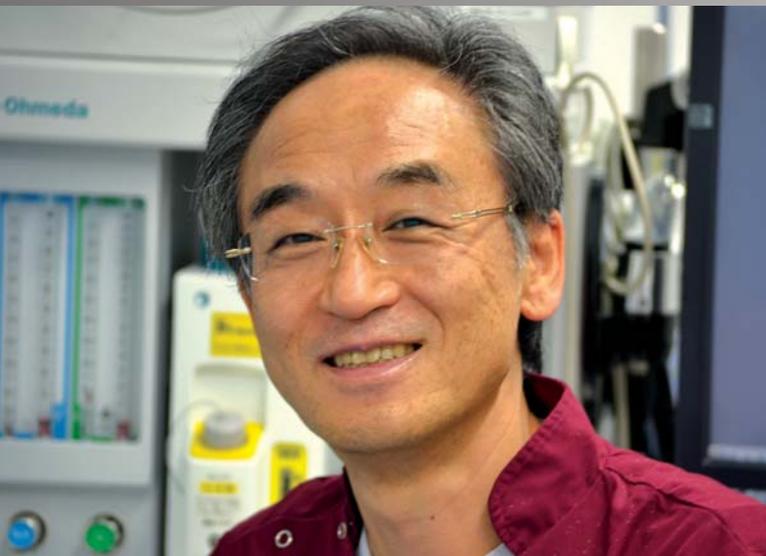
特集

Operation

進化する手術

手術は現在の医療の中で
最も重要な治療法





中央手術部 部長
教授 宮部 雅幸

■ 中央手術部について

本院は685床で、三重県内では1番大きな病院です。年間手術件数も5600件程度行われており、国立大学病院の中では真ん中ぐらいに位置しています。

現代の医療において「手術」は重要な治療法となっており、需要がとても多くなっています。このため本院でも手術を待たれている患者さんが多い状況にあり、今後も増えることが予想されています。

また、今年からドクターヘリの運航がはじまり、3次救急の患者さんも増えています。このため、外傷、脳卒中、大動脈瘤破裂などの緊急手術にも24時間体制で対応しています。



■ 手術部看護師について

手術部には33名の看護師が所属しています。看護師業務の一つに器械出しがあります。器械出しとは、執刀医が望む器械を素早く渡す業務のことで、この良し悪しが手術時間に大きな影響を与えるほど重要なものになっています。この他にも手術中に使用したガーゼなどの医療材料の管理なども行っています。

■ 特徴や力を入れていること

本院では、すべての全身麻酔管理を臨床麻酔科で担当しています。これにより、常に専任の麻酔科医が患者さんを担当することで、外科医は手術に専念することが出来ます。今後は三重県全域で、外科医が麻酔管理をしなくて済むよう、麻酔科医を増やしていきたいと考えています。

■ これからの展望

麻酔科医と手術部看護師の増加が急務となっています。本院では、初期研修医が毎年20人程度で、麻酔科医を志望する研修医は多くありません。今後も地道に麻酔管理の魅力を伝え、新たな麻酔科医を育てていかなければならないと考えています。



手術の流れ

手洗い

日常生活を送っている私たちの手には、目に見えないたくさんの菌が付着しています。これらの菌が、免疫力の低下している患者さんに付くことで感染症などを発症させることがあります。このため、患者さんの体内に直接接触れる手術などでは特に注意する必要があり、本院では徹底した手洗い・消毒を行っています。



麻 酔

本院では歩行が出来る患者さんは原則として、歩いて手術室に入室してもらっています。入室後は手術台に寝ていただき、麻酔科医から簡単な説明をさせていただき麻酔をかけていくことになります。麻酔は患者さんの症状や状態により、全身麻酔や局部麻酔で行われます。



手術開始

手術中は執刀する医師をはじめ、麻酔科医や看護師、必要に応じて臨床工学技士(ME)や放射線技師などがチームで行っています。また、摘出した腫瘍などはすぐに病理部へ運ばれ、病理診断が行われます。この他にも血液が不足する場合などは輸血部が迅速に血液の手配を行っています。



万全のコントロール体制

手術中に患者さんの容態が変化することもあります。麻酔科医がリアルタイムでバイタル(呼吸数・脈拍数・血圧・体温)などをチェックすることで迅速に対処することができます。これにより執刀医は手術に専念することが可能になります。



手術完了

手術が終了した患者さんは、手術室から病棟やICUへ移動し、術後の治療や看護を受けていただきます。



手術に関連する部門紹介



臨床麻酔部

麻酔は手術の恐怖、ストレスから患者さんを守り、呼吸・循環を中心とした生命機能を正常に保つことを目的として行われ、麻酔の発展が手術の進化につながっていると言っても過言ではありません。本院では、緊急手術を含め、小児の検査麻酔、エックス線透視下の痛みを伴う治療の全身麻酔など、すべての全身麻酔管理を臨床麻酔部が担当しています。

また、小児心臓をはじめ、成人の心臓手術、大血管手術、肝移植、腎移植、小児外科など高度先進的治療が行われていますが、これらを支えているのが臨床麻酔部です。これからも新しい麻酔科医を育てながら、手術治療を支えていきます。



中央材料部

中央材料部は、手術・検査等の医療処置や看護ケアに使用する器具器材の洗浄・消毒・滅菌、点検・メンテナンスを行う部署です。手術の内容に応じて器材をバッキングし、必要に応じて迅速に提供しています。

直接、患者さんと接することはありませんが、安全な医療を陰ながら支えています。



薬剤部 (サテライトファーマシー)

手術室では麻薬や筋弛緩薬、循環器用薬などが使用され、医薬品使用に伴うリスクの高い場所の一つとなっています。これらの医薬品を安全に使用できるようにするために、本院では平成17年11月からサテライトファーマシーを設置し、手術部内で使用される医薬品の集中管理を行っています。

サテライトファーマシーでは、薬剤師が麻薬製剤や筋弛緩薬の管理、手術室で使用される医薬品のセット、副作用歴やアレルギー歴等の確認、小児心臓血管外科手術に使用する薬液調製、医薬品情報提供などを行なっています。





輸血部

輸血部では、患者さんが安心して輸血を受けられるよう細心の注意を払いながら業務を行っています。この他にも以下のような業務を行っています。

1. 院内だけでなく、院外の判定の難しい輸血検査を行っています。中央検査部の協力を得て、24時間体制で輸血検査を行っています。
2. 自己血採取の他、血小板製剤の洗浄、合成血や血小板血漿の作成を行っています。
3. 造血幹細胞や血液細胞の採取の他、HLA検査など移植医療に必要な検査を行い、細胞療法や移植医療を積極的に支援しています。
4. クリオプレシピテート※を作成し、手術中や多発外傷などによる大量出血時の止血療法の支援を行っています。

※クリオプレシピテート:出血を止めるための薬



病理部

病理部では、医師(病理専門医・細胞診専門医)や臨床検査技師が、病理組織診断や細胞診断を行っています。私たちが直接患者さんを診察することはありませんが、手術や生検によって採取された組織や細胞を検査して、病名の決定や良性・悪性の区別、病気の広がり判定などを行っています。これらは治療方針の決定や予後の推定に大変重要な役割を果たします。

この他に院内での病理解剖も担当しており、医療の質の検証や向上に貢献しています。



臨床工学部

手術で使用される医療機器は日進月歩で進化しており、内視鏡手術やナビゲーション手術など医療機器を必要とする手術は年々増加しています。手術室で使用される医療機器は特殊な物が多く、これらの機器を安全かつ効率的に運用するためには、機器の特性を理解し正しく使用する必要があります。

私たち臨床工学技士は医療機器の専門家であり、機器が正しく使用できるよう、機器操作や安全点検、環境の整備を行っています。「安全な手術は安全な医療機器から」を合言葉に日々手術と向き合っています。



診療科紹介

腎泌尿器外科

患者さんにあつた
最善の治療を
心がけています。



患者さんの目線に立った優しい医療

私たちは「患者さんに優しい医療」を常に心がけるようにしています。大学病院というと研究や最新の治療…と思われがちですが、患者さんにあつた最善の治療を選択するよう心がけています。たとえば、腹腔鏡を用いた手術なども積極的に行っており、今後はロボット手術の導入も他科と協力しながら進めていきたいと考えています。

様々な治療の融合

私たちはすでに熟成した医療から最新の医療まで、

患者さんそれぞれに応じたものを取り入れています。その中でも、国内ではあまり導入されていない、前立腺肥大症のレーザー手術(PVP)を行っています。この機器を使うことで、出血させずに治療を行うことが出来ます。これにより、脳梗塞などの疾患で抗凝固剤を利用している患者さんなどにも手術を行うことが出来るようになりました。

がんとの戦い

大学病院ということもあり、県内各地から様々な疾患の患者さんが来院されます。その中でもがん患者の方が特に多い傾向にあります。当科では膀胱癌や腎盂尿



腎泌尿器外科
教授 杉村 芳樹

管癌の診断に、PDD(光線力学的診断)を一部採用しています。これは、従来の経尿道的内視鏡手術のネックであった高確率での再発を防ぐための画期的な診断方法の一つです。事前に専用の薬を内服し、特殊な光を当てることで、がんの部位を光らすことが可能になり、患者さんの負担も大幅に軽減されます。現在、国の先進医療に申請中です。

若い世代を支える

私たちよりも若い世代の医師のモチベーションをアップさせていくためにも、ソフトとハードの整備が私たち

の重要な役目だと思っています。外科医は自分の腕は当然ですが、それと同じくらい道具も重要になってくるからです。ソフト面では、婦人泌尿器の分野や、不妊治療などの生殖医療にも今後は力を入れていきたいと思っています。



トピック



統合医療

麻酔科 教授 丸山 一男

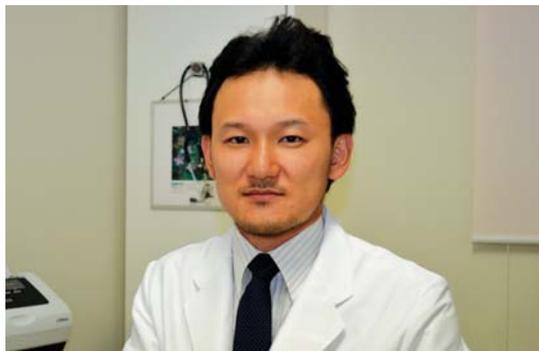


西洋医学と東洋医学の融合

私たちは、西洋医学と東洋医学を個別に考えるのではなく「患者さんにとってより良いものは何か」という視点に立って治療方法を考えています。これら双方や代替医療の良いところを取り入れた医療を「統合医療」と呼んでおり、最近ではメディアなどで取り上げられることも増えてきました。麻酔科では従来から、痛みやしびれ、自律神経失調症などに対する緩和治療として神経ブロック注射などを行ってきました。しかし、治療をしていく中で効果のある患者さんと、効果が思うように現れない患者さんがみえます。このような患者さんに対して、東洋医学である漢方や鍼灸による治療も提供しています。すべての患者さんにより良い治療方法を提供すべく、従来に比べ選択肢が増えたことは患者さんにとって一つの魅力ではないでしょうか。

漢方による治療

漢方外来では、医療用漢方製剤（エキス剤、必要時は煎じ薬）を用いて、専門的な教育を受けた医師が東洋医学の見地から治療を行っています。大学病院の特性を生かし、先進的な西洋医学治療に対するサポートや、その限界に対しての補完医療としての役割を果たすことを目指しています。来院される患者さんの症状は様々で、西洋医学的な診断がついている疾患の方ももちろん、各種検査などで異常が見つからないけれども症状が続く方などもお見えになります。こうした患者さんには漢方治療が特に有効な場合があります。当外来では一人ひとりの患者さんに時間をかけてゆっくりとお話を伺いながら、最良の漢方を処方するよう心がけています。尚、漢方外来は完全予約制で保険診療となります。



漢方外来 高村 光幸

鍼灸による治療

私たち鍼灸外来は、6名の鍼灸師（三重大学3名、鈴鹿医療科学大学3名）が交代で治療を行っています。来院される患者さんの症状は幅広く、腰痛や肩こりなどの持病にお悩みの方や、疲れやすい、眠れないといった“病気というほどではないけれど、満足な状態ではない”という意味の「未病」状態の方が多くいらっしゃいます。日常生活での不安や、体の不調があれば治療の有無に関係なく、気軽に鍼灸外来へお越しください。

西洋医学的な診断や治療が必要な場合は、医師に紹介しております。電話や窓口での鍼灸師への鍼灸治療についての相談は無料ですので、鍼灸外来診療時間内にお問い合わせください。

また、入院されている患者さんは、主に長期の入院によるだるさや不調、手術後の痛み、緩和治療に鍼灸を受けられています。それらだけでなくQOL（生活の質）の向上を目的に幅広い要望に応じています。鍼灸についてご興味がある方は、お気軽に病棟スタッフまでご相談ください。





File.4 6階南 小児病棟

看護目標 笑い声と笑顔に溢れ、子どもたちとご家族から信頼される看護を提供します。

病床数 45床

職員数 28名(看護職員26名、事務職員2名)

スタッフの 声 STAFF VOICE



就職して1年目の新人看護師です。覚えることもたくさん有り大変だと思うこともあります。日々子どもたちの笑顔から元気とパワーをもらうことで仕事のやる気につながっています。子どもの目線に合わせて話すことや、子どもが話しやすい関係性をつくることを心がけています。

6階南病棟は様々な治療を行う患者さんが入院されています。一言に「小児」と言っても乳児期、幼児期、学童期など、様々な年齢層があり、各々の成長発達、治療に合わせた関わりに悩むこともあります。頼りがいのある先輩からアドバイスをいただき、患者さんからも笑顔をもらえる、素敵な環境です。

24時間365日、

子どもたちの笑顔とともに！

6階南病棟は、子どもの病棟です。生後間もなくから20歳近くまで幅広い年齢かつ様々な病気の子供たちが入院しています。入院の目的は検査・手術・点滴による治療、入院期間は短期間～半年くらいまでと非常に幅広くなっています。

子どもたちにとって制限が多く、痛いことや我慢することの多い入院生活ですが、そのような中で様々な催し物や季節の行事を行うことで、子どもたちの笑顔が溢れ成長と発達の手助けができるような看護を行っています。



看護師長 大久保 真由美



6階南病棟は、様々な入院期間の子供が入院しており、子どもの成長発達に注意して、ケアや処置を行っています。

また、治療に積極的に参加できるように、その子どもに合わせた声かけや対応を行い、必要に応じてCLSさんとも連携を図っています。子どもが元気に退院できるよう、スタッフと協力して、子どもと家族に寄り添う看護を提供しています。 ※CLS チャイルドライフスペシャリスト

新人ですが、相談すると必ず、時間を惜しまず親身に考えてくれる先輩に囲まれて多くのことを学んでいます。CLSさんと連携を取りながら、その子の成長発達や個性に合わせて関わり方やケアの方法を考えています。年間を通して子どもたちのことを考えたイベントがたくさんあり、子どもたちの笑い声と笑顔に溢れた病棟です。

全部で
5つ

まちがい探し



右の写真にまちがいがあるよ!
見つけられるかな!?

手術部で撮影した
写真です。



〈解答〉17ページに掲載しています。

三重パープルリボン 膵がん撲滅にむけて



膵がんは死因の上位で、5年生存率が10%程度と最も難治性のがんであるのにも関わらず、認知度が低いがんです。膵がんをもっと知ってもらうために、三重パープルリボン（委員長：伊佐地秀司教授）を立ち上げ、「早期発見をめざして」と「専門施設での治療を」をスローガンにして、9月9日（日）の午前に三重大学構内のウォークを、午後はNPO法人パンキャンジャパンと共催で膵がんの最前線診療のセミナーを行いました。実行委員は三重大学病院の医師、薬剤師、看護師、栄養士、事務をはじめ医学生や県内がん拠点6病院の医師で構成しました。当日は120人のボランティアにより運営し、西日本初のウォークは211名と国内最大規模で、セミナーも336名の参加者と大盛況でした。来年も9月8日（日）にウォーク並びにセミナーを予定しておりますので、みなさんで参加してください。他にも院内膵がん教室や市民公開講座（平成25年2月24日には伊勢医師会と共催）も開催して啓発運動を続けていきますので、応援お願いします。HP内でブログも随時更新中ですので注目してください。肝胆膵・移植外科 岸和田 昌之

三重パープルリボン

検索

野菜不足を解消!! 冬のホットな時短メニュー

冬のヘルシーメニュー



野菜たっぷり ミネストローネ

材料 (作りやすい分量10人分)

- ショルダーベーコン 50g
- 玉葱 2個 (300g)
- 人参 1/2本 (100g)
- じゃが芋 小1個 (70g)
- なす 1/2本 (50g)
- セロリ 10g (1本)
- 南瓜 130g (大1/4個程度)
- さやいんげん 80g (8さや程度)
- しめじ 1P (120g)
- パプリカ 1個 (90g)
- にんにく 1片 (7g)
- オリーブ油 10g (大さじ1弱)
- 水 560cc
- 大豆 (ゆで) 50g (乾燥20g)
- うずら豆 (ゆで) 50g (乾燥20g)
- 金時豆 (ゆで) 50g (乾燥20g)
- 野菜ジュース (無塩) 180cc (缶詰小1本)
- トマトジュース (無塩) 550cc (缶詰小3本)
- 固形コンソメ (顆粒) 7g
- マカロニ 乾燥25g
- 食塩 1g (小さじ1/5)
- 塩こしょう 4g (小さじ1弱)

A

豆類は缶詰などの茹でたものを使用するとさらに簡単。

100gあたり	エネルギー	蛋白質	脂質	炭水化物	食塩
普通のベーコン	405kcal	12.9g	39.1g	0.3g	2.0g
ショルダーベーコン	186kcal	17.2g	11.9g	2.5g	2.4g

作り方

- ①: 豆類は前日より水につけ、固めにゆがいておく。
- ②: マカロニはたっぷりのお湯に塩を加え固めにゆがいておく。
- ③: Aを小さめの角切りにする。
- ④: フライパンを熱し、オリーブ油を加え、みじん切りしたにんにくを香りよく炒める。
- ⑤: ④にAの野菜等を加えて炒め、水、野菜ジュース、トマトジュース、コンソメ、塩こしょう、①の豆類を加えて煮込む。
- ⑥: 最後に茹でたマカロニを加えてさらに煮込む。

MEMO

今回のレシピのポイントは「冷蔵庫の残りの野菜を使ってたっぷり」と、まとめて作り置き、アレンジもできる所です。作り置きをしておけば、忙しい朝やお仕事で遅くなった夕食など、このスープで簡単に野菜摂取量がアップできます。また、脂質が少なくあっさりしているので、食欲不振時にも活用できます。調理のポイントは野菜ジュース(無塩)を利用することで本格的な味を出し、じゃがいもや南瓜を入れることで甘みやとろみをつけています。ショルダーベーコンを利用することで低カロリーになります。

栄養量一覧 (1人分 (200g))	エネルギー	蛋白質	脂質	炭水化物	鉄分	亜鉛	食物繊維	食塩
	106kcal	4.8g	2.6g	17.6g	0.9mg	0.7mg	4.1g	0.9g

野菜使用量1人分160g

その他ミネストローネの活用例

- ④ トマトリゾット
雑穀米(ごはん)を入れて加熱し、卵や粉チーズをトッピングするとおいしくアレンジできます。
- ④ トマトソースグラタン
耐熱皿に入れてとろけるチーズをのせ、オーブンで加熱すればカロリーオフのグラタンができます
- ④ スープパスタ
マカロニ・スパゲッティを多く入れれば、具だくさんのスープパスタができます。

今回使用した野菜



この他に
キャベツ
トマト
かぶ
ブロッコリー
カリフラワーなど
冷蔵庫の残り野菜を活用しましょう!

Event

お知らせ

「安心できるがん医療 緩和ケアを知っていますか？」

2013年3月2日(土)
13:00~16:00

場所:三重県総合文化センター中ホール
お問合せ先:附属病院がんセンター
電話:059-231-5055(9:00から16:00)
お申込期間:2013年2月15日まで(参加無料)

三重大学テレビ番組 「きらめく群像 ~三重大学の財(たから)~」 2月26日(火) 12:00

三重テレビ放送第2チャンネル(072)で毎月末に三重大学の番組が生放送されています。2月には本院の特集が放送されますので、是非ご覧ください。

Ocean View Concert

2012年
10月4日
10月19日
11月2日



10月は2回のオーシャンビューコンサートが行われました。4日は箏FU MIYAバンドさんによるヴィオリラや箏などを使ったさまざまな演奏が、19日はソプラノ歌手、梅澤芳野さんによる弾き語りが行われました。11月は渡部裕也さん(三重大学OB)による、アコースティックギターの弾き語りが行われ、心のこもった歌声に耳を澄ませていました。

JAZZ BAR

2012年
10月31日



毎月恒例のJAZZ BARが12階レストランに期間限定でオープンしました。ハロウィンにちなんで店内はハロウィンムード一色でした。

FOLK BAR

2012年
11月28日



毎月恒例のJAZZ BARが、FOLK BARとなりました。Nahさんによる、懐かしの名曲カバーに、皆さん耳を傾けていました。

ハロウィン

2012年
10月31日



さつき保育園と小児科病棟でハロウィンのイベントが開催されました。当日は津のご当地キャラ「ゴーちゃん」も駆けつけ、子どもたちは職員からお菓子をたくさんもらっていました。

安全祈願祭

2012年
10月29日



外来棟工事の安全祈願祭が厳かに執り行われました。神主さんによる祝詞奏上、関係者による鍬入れなど地鎮の儀や玉串奉奠が粛々と続きました。

乳がん検診PR

2012年
10月7日



健診センターとNPO法人三重乳がん検診ネットワークが津まつりで乳がん検診のPR活動を行いました。

できばいっしょ

検査

Q MR検査の時に化粧をしてはいけないと聞いたのですが…ホント!?

A MR検査は磁気と電波を利用して臓器や血管の画像を得る検査です。そのため金属類を身に着けていると、画像が乱れたり、発熱し火傷の原因になります。化粧品の中には酸化鉄など磁性体成分を含んだものがあります。マスカラ、アイライン、アイシャドウなどのアイメイクに多いのですが、これらは発熱により目の粘膜等を傷つける可能性があります。

また、目の回りの検査では、画像の乱れのため検査に支障をきたすこともあります。お化粧をしても検査をお断りすることはありませんが、検査中に違和感があった場合はすぐにお知らせください。最近増えている眉のアートメイクやカラーコンタクト、タトゥーなども磁性体成分を含んでいるため、検査前に必ず申し出てください。安全で確実な検査のためにご協力をお願いいたします。ご不明な点がございましたら、お気軽に検査室スタッフへお尋ねください。



中央放射線部

磯嶋 志保

趣味:旅行、ダイビング

休日の過ごし方:友達とランチ

お薬

Q インフルエンザ薬の違いを教えてください
(タミフル、リレンザ、イナビル)

A インフルエンザの薬についてお答えします。タミフル、リレンザ、イナビルの3剤は、A型またはB型インフルエンザウイルス感染症に使用します。インフルエンザと思われる症状が現れてから48時間以内に使用すると有効であるといわれています。

タミフルはカプセル剤とドライシロップ剤(散薬)の2種類があります。1日2回、5日間使用します。また腎臓の悪い方は、薬の量を減らす必要がありますので、医師にご相談ください。小児、未成年者が使用する場合異常行動が出現した報告もありますので、服用開始後2日間は1人にならないよう注意してください。

リレンザは吸入器を用いて吸入します。1回2吸入で、1日2回5日間使用します。5歳以上の方に使用できます。イナビルも吸入での使用ですが、1回の吸入で済み、この1回の吸入で、リレンザ5日間投与と同じ効果が得られます。3剤の使用の簡便さはイナビル>リレンザ>タミフルと考えられます。

イナビルは1回のみで済みます。しかしイナビル、リレンザは吸入薬ですので、正しく吸入ができることが条件となります。小児や高齢者で吸入力が十分でない方は使用しにくいと考えられます。またインフルエンザに身近に感染した方がみえた時、予防的に使用できるのは、タミフルとリレンザです。簡便性や年齢などに応じて医療機関にご相談ください。



薬剤部

角里 恵子

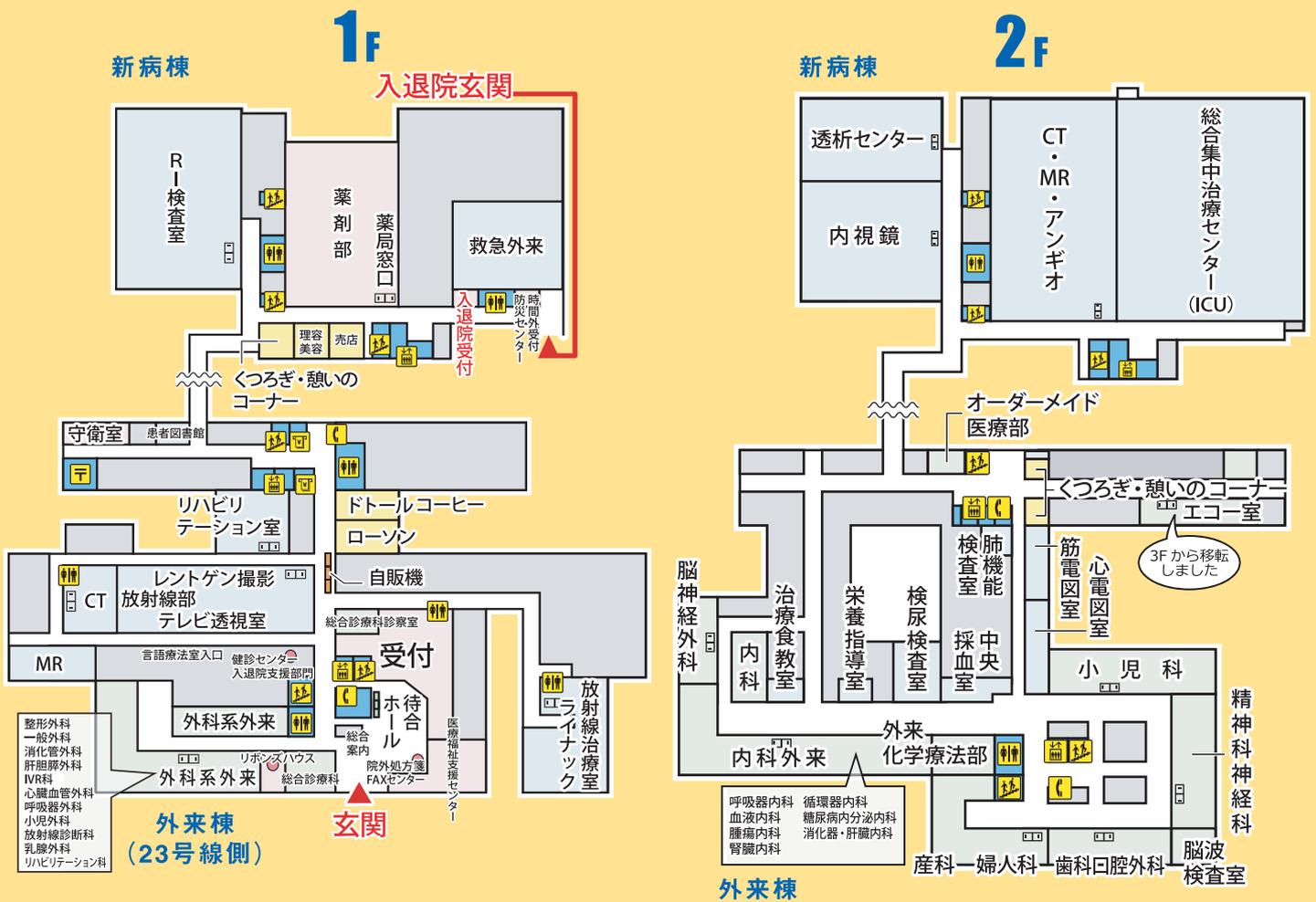
趣味:食べ歩き

休日の過ごし方:コンサート
(JUJUやドリカム)

まちがい探し解答

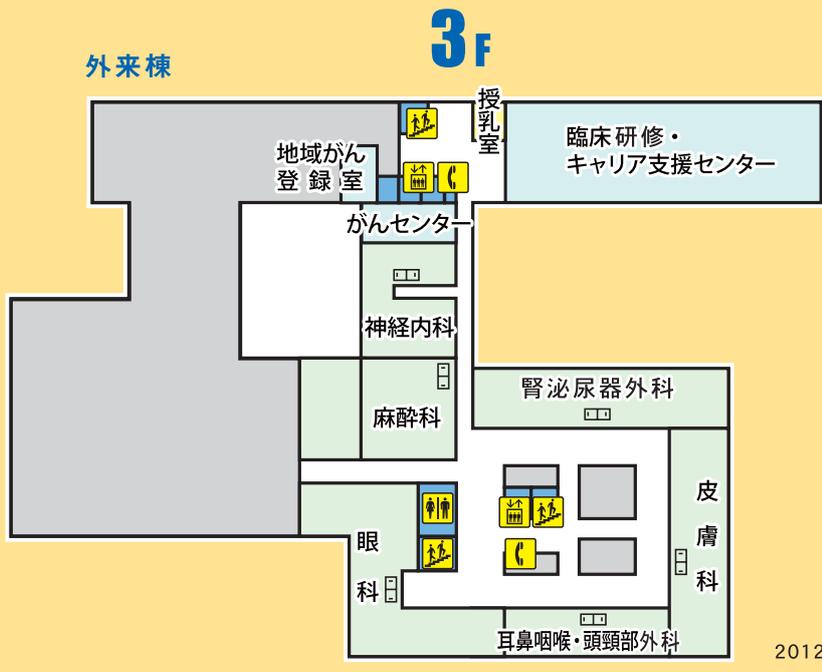
1. 左側のモニターにTV番組「きらめく群像～三重大学の財～」が映っている。
2. 真ん中の布に三重大学のマークがある。
3. 中央右よりの女性のメガネが無い。
4. 右上の「8」の字が時計に換わっている。
5. 右端に人が増えている。

フロア案内



新病棟

12F	レストラン 三医会ホール	
11F	病棟 血液内科、腫瘍内科、眼科、皮膚科	
10F	病棟 循環器内科、心臓血管外科、総合内科、糖尿病内分泌内科、腎臓内科、呼吸器内科、呼吸器外科	
9F	病棟 消化器・肝臓内科、消化管外科、肝胆膵外科	
8F	病棟 整形外科、脳神経外科、神経内科、放射線診断科、放射線治療科、IVR科	
7F	北病棟 婦人科、乳腺外科	南病棟 周産母子センター
6F	北病棟 腎泌尿器外科、歯科口腔外科	南病棟 小児科、小児外科、小児心臓外科、細胞移植療法部
5F	北病棟 耳鼻咽喉・頭頸部外科	南病棟 精神科神経科、RI病棟・密封小線源治療
3F	中央検査部(緊急検査室)、輸血部、病理部、臨床工学部、中央材料部、中央手術部(手術室)、臨床麻醉部	



お知らせ

新病棟1階の売店は
医療品を中心に扱っています。
飲食物などは外来棟1階の
ローソンをご利用ください。

2012年12月現在

受診案内



詳しくは、病院HPへ ご不明な点は診療案内係まで TEL:059-231-5072

曜日によって休診する診療科があります。

三重喉友会のお知らせ

今回は三重喉友会の取り組みについてご紹介します。三重喉友会では、喉頭を摘出した人たちが集まり、食道発声という方法を使って再び言葉を話せるように訓練しています。「食道発声の方法は、病院の先生では教えられない。できる患者が他の患者に教えることが一番」と会長さんもおっしゃっておられ、患者さん主体で取り組まれている会です。食道発声が難しくても人工的に機器類を使って声にする方法もあります。第2の声を得ることは、日常生活の幅が広がります。また、訓練のほか日常生活などについてもいろいろな情報を先輩たちが教えてくれる場でもあり、患者さん同士で支え合い力強く活動されています。

[三重喉友会]1955(昭和30)年発足、会員数約140名
年間行事:年2回総会が三重大学の施設を使用して開催されます。
発声訓練教室:毎月第3木曜日 三重大学病院 三医会ホールにて10時~12時
その他、市立四日市病院、伊勢赤十字病院でも月1回行われています。

お問い合わせ先:耳鼻咽喉・頭頸部外科病棟 TEL:059-232-1111(代表)



看護師・助産師募集

随時
対応します。

病院見学
保育所見学

卒業予定の看護学生、就職を考えている
現役看護師・助産師の方もご参加いただけます!
お子様も連れてお気軽にどうぞ。



より詳しく知りたい方は
携帯電話から当院のホームページをご覧ください。



国立大学法人【特定機能病院】
三重大学医学部附属病院

総務課人事係
TEL 059-231-5046(直通)
E-mail s-jinji@mo.medic.mie-u.ac.jp

看護部
TEL 059-231-5814(直通)
<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/nurse/>

臨床研修
キャリア支援センターホームページ
<http://www.mie-u-ccc.com/>